

## 平成23年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年5月13日  
上場取引所 大

上場会社名 綜研化学株式会社

コード番号 4972 URL <http://www.soken-ce.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大岡 實

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長

(氏名) 野田 和幸

TEL 03-3983-3268

定時株主総会開催予定日 平成23年6月22日

配当支払開始予定日

平成23年6月23日

有価証券報告書提出予定日 平成23年6月23日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成23年3月期の連結業績(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期	24,458	2.8	1,706	△7.7	1,634	△12.0	1,001	△14.7
22年3月期	23,782	△0.8	1,849	416.4	1,857	546.9	1,174	—

(注) 包括利益 23年3月期 820百万円 (△47.4%) 22年3月期 1,559百万円 (—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
23年3月期	120.82	—	6.4	5.9	7.0
22年3月期	141.72	—	8.0	7.0	7.8

(参考) 持分法投資損益 23年3月期 36百万円 22年3月期 38百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期	27,785	16,258	56.7	1,902.57
22年3月期	27,944	15,794	54.8	1,848.15

(参考) 自己資本 23年3月期 15,765百万円 22年3月期 15,314百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
23年3月期	2,391	△1,635	△1,176	3,253
22年3月期	4,242	△1,279	△1,196	3,718

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
22年3月期	—	—	—	35.00	35.00	290	24.7	2.0
23年3月期	—	—	—	35.00	35.00	290	29.0	1.9
24年3月期(予想)	—	—	—	35.00	35.00		29.0	

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,000	6.6	750	△36.1	700	△38.1	400	△49.7	48.27
通期	27,500	12.4	1,800	5.5	1,700	4.0	1,000	△0.1	120.68

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有  
② ①以外の変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数

23年3月期	8,300,000 株	22年3月期	8,300,000 株
23年3月期	13,565 株	22年3月期	13,565 株
23年3月期	8,286,435 株	22年3月期	8,286,435 株

(参考)個別業績の概要

1. 平成23年3月期の個別業績(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期	17,004	1.5	738	△11.3	1,142	△13.1	787	△14.2
22年3月期	16,754	0.9	831	—	1,314	735.4	917	—

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期	95.04	—
22年3月期	110.71	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期	21,907	14,008	63.9	1,690.56
22年3月期	22,265	13,490	60.6	1,628.06

(参考) 自己資本 23年3月期 14,008百万円 22年3月期 13,490百万円

2. 平成24年3月期の個別業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,600	△3.5	350	△50.4	200	△59.8	24.14
通期	18,000	5.9	1,150	0.7	750	△4.8	90.51

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、財務諸表に対する監査手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信(添付資料)2ページ「1.経営成績(1)経営成績に関する分析」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績 .....	2
(1) 経営成績に関する分析 .....	2
(2) 財政状態に関する分析 .....	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	4
2. 経営方針 .....	5
(1) 会社の経営の基本方針 .....	5
(2) 目標とする経営指標 .....	5
(3) 中長期的な会社の経営戦略 .....	5
(4) 会社の対処すべき課題 .....	5
3. 連結財務諸表 .....	6
(1) 連結貸借対照表 .....	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	8
連結損益計算書 .....	8
連結包括利益計算書 .....	9
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	12
(5) 継続企業の前提に関する注記 .....	14
(6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更 .....	14
(7) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	15
(連結包括利益計算書関係) .....	15
(セグメント情報等) .....	15
(1株当たり情報) .....	20
4. 個別財務諸表 .....	21
(1) 貸借対照表 .....	21
(2) 損益計算書 .....	23
(3) 株主資本等変動計算書 .....	25
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	27
5. その他 .....	27
(1) 役員の変動 .....	27

## 1. 経営成績

### (1) 経営成績に関する分析

#### ①事業の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、経済対策の効果や中国を中心とする新興国向けの輸出に牽引され、上期は景気回復傾向にあったものの、下期は足踏み状態となり、円高の進行や原油価格の高騰など、依然として先行き不透明かつ厳しい状況にありました。

このような事業環境のもと、当社グループは、販売拡大と生産効率向上等のコストダウンに取り組み、利益確保に努めてまいりました。

当社関連分野におけるケミカルズの製品需要は、第2四半期連結会計期間以降、フラットパネル・ディスプレイ（FPD）関連用途の粘着剤関連製品が在庫調整の影響を受けましたが、中国市場における特殊機能材製品、加工製品の販売が堅調に推移したことから、売上高は前年度を上回りました。

しかしながら、装置システムについては、設備投資の冷え込みの影響を受け、売上高は前年度の水準には至りませんでした。

その結果、当連結会計年度の売上高は、244億58百万円（前連結会計年度比2.8%増）となりました。利益面では、粘着剤関連製品の販売が低調であったこと、原料価格が前年度と比較し高値で推移したことから、経常利益は16億34百万円（前連結会計年度比12.0%減）、当期純利益は10億1百万円（前連結会計年度比14.7%減）にとどまりました。

#### <ケミカルズ>

ケミカルズについては、売上高220億14百万円（前連結会計年度比7.5%増）となりました。製品別の状況は、以下のとおりです。

粘着剤関連製品は、両面テープ等の一般用途の販売は前年度を上回ったものの、FPD関連用途の販売は、第2四半期連結会計期間以降、在庫調整の影響を受けて前年度を下回り、売上高は123億70百万円（前連結会計年度比2.2%減）となりました。

微粉体製品は、電子材料用途向けの販売数量が増加し、売上高は19億62百万円（前連結会計年度比9.5%増）となりました。

特殊機能材製品は、中国市場における電子材料用途向けの販売数量が増加し、売上高は36億56百万円（前連結会計年度比33.6%増）となりました。

加工製品は、中国市場における機能性粘着テープの販売数量が増加し、売上高は40億25百万円（前連結会計年度比22.0%増）となりました。

#### <装置システム>

装置システムは、設備投資の冷え込みの影響を受け、売上高は24億43百万円（前連結会計年度比26.2%減）となりました。

②次期の見通し

次期のがわが国経済の見通しについては、景気は、年度前半は震災の影響により落ち込み、年度後半には復興需要などにより回復に向かい、全体としては僅かな成長を見込んでおりますが、原油価格の高騰、震災による電力供給不足、部品・原材料の調達難が懸念されるなど、依然として先行き不透明かつ厳しい状況が続くものと予想しております。

一方、海外では、中国をはじめとするアジアの新興国は、引き続き高い経済成長が見込まれます。

こうした中、当社グループといたしましては、メーカーとしての供給責任をできる限り果たすことで震災からの復興に貢献するとともに、販売拡大と生産性向上により収益拡大に努め、また、中国、東南アジアでの事業展開、将来を見据えた製品開発などにも積極的に取り組んでまいります。

このような状況のもと、業績予想につきましては、東日本大震災の影響により市場の動向が不透明なため先行きを予想することは困難となっておりますが、現時点で売上高275億円（当連結会計年度比12.4%増）、経常利益17億円（当連結会計年度比4.0%増）、当期純利益10億円（当連結会計年度比0.1%減）を目論んでおります。

(2) 財政状態に関する分析

当連結会計年度末（以下「当期末」という）の総資産は、前連結会計年度末（以下「前期末」という）に比べて1億59百万円減少し、277億85百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金、たな卸資産の増加と、有価証券の減少などにより、前期末に比べ1億67百万円減少し、142億41百万円となりました。

固定資産は、関係会社出資金の増加、有形固定資産の減少などにより、前期末に比べ8百万円増加し、135億43百万円となりました。

一方、負債については、支払手形及び買掛金、短期借入金、未払金の増加と、長期借入金、社債（私募債）の減少などにより、前期末に比べ6億22百万円減少し、115億27百万円となりました。

当期末における純資産は、利益剰余金の増加、その他の包括利益累計額の減少などにより、前期末に比べ4億63百万円増加し、162億58百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前期末54.8%から1.9ポイント増加し、56.7%となりました。

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ4億64百万円減少し、32億53百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果増加した資金は、23億91百万円となりました。

これは、主に税金等調整前当期純利益15億52百万円、減価償却費16億73百万円などによる増加と、たな卸資産の増加3億58百万円、法人税等の支払額5億99百万円などにより減少した結果であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果減少した資金は、16億35百万円となりました。

これは、有形固定資産の取得14億55百万円、関係会社出資金の払込1億38百万円などによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果減少した資金は、11億76百万円となりました。

これは、主に短期借入金の増加5億70百万円と、長期借入金の返済11億24百万円、社債（私募債）の償還3億30百万円、配当金の支払額2億91百万円などの減少によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成19年3月期	平成20年3月期	平成21年3月期	平成22年3月期	平成23年3月期
自己資本比率	52.2%	49.6%	56.2%	54.8%	56.7%
時価ベースの自己資本比率	84.3%	62.6%	14.5%	40.0%	27.6%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	0.5年	0.6年	4.8年	0.8年	1.1年
インタレスト・カバレッジ・レシオ	34.1	67.9	8.6	42.4	27.5

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利息の支払額

※各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

※営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。また、利払いについては連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

### (3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は株主に対する利益還元を重要政策の一つと考え、事業拡大や技術革新に対応した設備投資及び研究開発投資を行い、海外展開による市場拡大と新製品・新技術の開発・量産化に努め、会社の競争力を維持・強化し、収益力の向上、財務体質の強化を図りながら、配当水準の向上と安定化に努めることを基本方針としております。

なお、剰余金の配当は、期末配当の年1回を基本方針としており、期末配当の決定機関は株主総会です。

また、中間配当を行うことができることを定款で定めており、その決定機関は取締役会です。

当期の利益配当金につきましては、利益配分に関する基本方針に基づき、安定的な配当を行うことが適切と考え、前期配当と同額の1株当たり35円といたしました。

次期の利益配当金につきましては、1株当たり35円を予定しております。

## 2. 経営方針

### (1) 会社の経営の基本方針

平成20年3月期決算短信（平成20年5月15日開示）により開示を行った内容から重要な変更が無いため開示を省略します。

当該資料は、次のURLからご覧いただくことができます。

（当社ホームページ）

<http://www.soken-ce.co.jp>

（大阪証券取引所ホームページ（銘柄検索ページ））

[http://www.ose.or.jp/listed\\_company\\_info/description/search](http://www.ose.or.jp/listed_company_info/description/search)

### (2) 目標とする経営指標

売上の拡大、収益体質の強化に努め、売上高経常利益率11%以上、株主資本利益率(ROE)15%以上を目標としております。

### (3) 中長期的な会社の経営戦略

平成20年3月期決算短信（平成20年5月15日開示）により開示を行った内容から重要な変更が無いため開示を省略します。

当該資料は、次のURLからご覧いただくことができます。

（当社ホームページ）

<http://www.soken-ce.co.jp>

（大阪証券取引所ホームページ（銘柄検索ページ））

[http://www.ose.or.jp/listed\\_company\\_info/description/search](http://www.ose.or.jp/listed_company_info/description/search)

### (4) 会社の対処すべき課題

次期の事業環境は、国内では、景気は僅かな回復に留まるとともに、原油高、震災の影響による原材料の調達難や電力供給不足等が懸念されるものの、海外では、中国をはじめとするアジアの新興国で引き続き高い経済成長が見込まれます。

当社グループは、震災の影響が懸念される状況においても生産量を確保し、メーカーとしての供給責任を出来る限り果たしてまいります。また、当社グループは、これまでコスト競争力と製品開発力の向上に注力して事業基盤を強化し、中国、東南アジアでの事業展開、将来の成長に向けた新規事業の創出・育成に積極的に取り組んでおり、これまでの成果を更に発展・拡大させてまいります。

次期においては、これらに注力すべく、具体的には以下の課題に当社グループを挙げて取り組んでまいります。

- ①ケミカルズ製品を中心に、新製品の開発、販売拡大、コストダウンにより、既存事業の収益の更なる向上に注力する。
- ②中国、東南アジア市場で、粘着剤、加工製品の事業展開を強化する。
- ③中長期的な収益確保のため、新規製品の開発、事業化への取り組みを加速する。
- ④震災の影響が懸念される状況においてもメーカーとしての供給責任を出来る限り果たすべく、調達先の拡大、代替品の活用により原材料の安定確保に努めるとともに、電力事情に応じた柔軟な生産体制を採り生産量確保に努め、震災からの復興に貢献する。

当社グループは、これらの課題への取組を着実に進めることにより、製品の安定供給に努めるとともに、収益基盤の強化と更なる成長を目指します。

3. 連結財務諸表  
(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成22年3月31日)	当連結会計年度 (平成23年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,718,292	3,253,788
受取手形及び売掛金	7,503,001	7,412,975
有価証券	1,000,000	—
商品及び製品	2,026,718	2,232,194
仕掛品	41,005	29,139
原材料及び貯蔵品	624,216	723,050
繰延税金資産	338,944	309,242
その他	168,478	289,368
貸倒引当金	△11,169	△7,883
流動資産合計	14,409,487	14,241,876
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,714,933	10,347,365
減価償却累計額	△3,944,581	△4,196,505
建物及び構築物（純額）	5,770,352	6,150,859
機械装置及び運搬具	11,206,168	11,943,585
減価償却累計額	△7,516,933	△8,291,672
機械装置及び運搬具（純額）	3,689,234	3,651,912
土地	1,083,519	1,178,423
建設仮勘定	834,103	226,510
その他	999,168	1,178,183
減価償却累計額	△786,650	△917,870
その他（純額）	212,518	260,312
有形固定資産合計	11,589,727	11,468,018
無形固定資産		
のれん	42,731	—
その他	173,506	157,175
無形固定資産合計	216,237	157,175
投資その他の資産		
投資有価証券	693,866	709,998
関係会社出資金	180,002	314,804
繰延税金資産	489,750	571,633
その他	365,959	322,858
貸倒引当金	△720	△1,060
投資その他の資産合計	1,728,859	1,918,233
固定資産合計	13,534,824	13,543,427
資産合計	27,944,312	27,785,303



(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成22年3月31日)	当連結会計年度 (平成23年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,372,313	5,614,904
短期借入金	692,501	1,190,438
1年内償還予定の社債	330,000	340,000
1年内返済予定の長期借入金	988,475	742,020
未払法人税等	359,181	239,557
賞与引当金	504,819	471,245
完成工事補償引当金	48,100	5,200
工事損失引当金	2,053	357
役員賞与引当金	59,100	41,400
その他	931,937	1,068,935
流動負債合計	9,288,481	9,714,059
固定負債		
社債	340,000	—
長期借入金	1,123,895	246,000
退職給付引当金	1,141,438	1,310,329
役員退職慰労引当金	9,850	—
その他	245,907	256,808
固定負債合計	2,861,090	1,813,137
負債合計	12,149,572	11,527,197
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,361,563	3,361,563
資本剰余金	3,402,816	3,402,816
利益剰余金	8,452,137	9,163,292
自己株式	△10,889	△10,889
株主資本合計	15,205,628	15,916,782
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	162,884	183,131
為替換算調整勘定	△53,925	△334,377
その他の包括利益累計額合計	108,958	△151,246
少数株主持分	480,152	492,569
純資産合計	15,794,739	16,258,106
負債純資産合計	27,944,312	27,785,303

(2)連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
売上高	23,782,148	24,458,283
売上原価	16,161,048	16,812,193
売上総利益	7,621,100	7,646,090
販売費及び一般管理費	5,771,396	5,939,277
営業利益	1,849,704	1,706,812
営業外収益		
受取利息及び配当金	14,795	17,412
持分法による投資利益	38,788	36,866
補助金収入	75,418	54,251
雑収入	49,613	45,759
営業外収益合計	178,617	154,289
営業外費用		
支払利息	100,058	88,587
売上割引	9,203	12,653
支払手数料	18,674	17,242
為替差損	29,588	52,425
外国源泉税	—	47,443
雑損失	13,691	8,315
営業外費用合計	171,217	226,667
経常利益	1,857,104	1,634,434
特別利益		
固定資産売却益	271	68
関係会社出資金売却益	—	9,899
補助金収入	39,670	22,805
完成工事補償引当金戻入額	—	12,195
その他	948	4,673
特別利益合計	40,889	49,643
特別損失		
固定資産売却損	2,537	—
固定資産除却損	4,907	60,097
ゴルフ会員権評価損	—	6,500
投資有価証券評価損	—	26,574
固定資産圧縮損	33,170	22,805
その他	—	15,570
特別損失合計	40,615	131,548
税金等調整前当期純利益	1,857,379	1,552,529
法人税、住民税及び事業税	465,761	485,242
法人税等調整額	88,924	△57,504
法人税等合計	554,685	427,738
少数株主損益調整前当期純利益	—	1,124,790
少数株主利益	128,365	123,611
当期純利益	1,174,327	1,001,179

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
少数株主損益調整前当期純利益	—	1,124,790
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	20,247
為替換算調整勘定	—	△278,189
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△45,943
その他の包括利益合計	—	△303,885
包括利益	—	820,905
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	—	740,974
少数株主に係る包括利益	—	79,930

(3)連結株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
<b>株主資本</b>		
資本金		
前期末残高	3,361,563	3,361,563
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	3,361,563	3,361,563
資本剰余金		
前期末残高	3,402,816	3,402,816
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	3,402,816	3,402,816
利益剰余金		
前期末残高	7,567,835	8,452,137
当期変動額		
剰余金の配当	△290,025	△290,025
当期純利益	1,174,327	1,001,179
当期変動額合計	884,302	711,154
当期末残高	8,452,137	9,163,292
自己株式		
前期末残高	△10,889	△10,889
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	△10,889	△10,889
株主資本合計		
前期末残高	14,321,325	15,205,628
当期変動額		
剰余金の配当	△290,025	△290,025
当期純利益	1,174,327	1,001,179
当期変動額合計	884,302	711,154
当期末残高	15,205,628	15,916,782

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
<b>その他の包括利益累計額</b>		
<b>その他有価証券評価差額金</b>		
前期末残高	△6,295	162,884
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	169,179	20,247
当期変動額合計	169,179	20,247
当期末残高	162,884	183,131
<b>為替換算調整勘定</b>		
前期末残高	△128,822	△53,925
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	74,896	△280,452
当期変動額合計	74,896	△280,452
当期末残高	△53,925	△334,377
<b>その他の包括利益累計額合計</b>		
前期末残高	△135,117	108,958
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	244,076	△260,204
当期変動額合計	244,076	△260,204
当期末残高	108,958	△151,246
<b>少数株主持分</b>		
前期末残高	391,228	480,152
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	88,924	12,416
当期変動額合計	88,924	12,416
当期末残高	480,152	492,569
<b>純資産合計</b>		
前期末残高	14,577,436	15,794,739
当期変動額		
剰余金の配当	△290,025	△290,025
当期純利益	1,174,327	1,001,179
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	333,001	△247,788
当期変動額合計	1,217,303	463,366
当期末残高	15,794,739	16,258,106

(4)連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,857,379	1,552,529
減価償却費	1,939,822	1,673,252
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△991	△1,915
賞与引当金の増減額 (△は減少)	290,252	△33,416
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	84,470	168,890
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△3,977	△9,850
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	17,100	△42,900
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	52,600	△17,700
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	2,053	△1,695
受取利息及び受取配当金	△14,795	△17,412
支払利息	100,058	88,587
為替差損益 (△は益)	1,304	17,166
補助金収入	△115,088	△77,056
固定資産圧縮損	33,170	22,805
固定資産除却損	4,907	60,097
有形固定資産売却損益 (△は益)	2,265	△68
ゴルフ会員権評価損	—	6,500
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	26,574
のれん償却額	37,182	37,182
持分法による投資損益 (△は益)	△38,788	△36,866
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,444,574	△3,828
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,799,586	153,142
たな卸資産の増減額 (△は増加)	606,910	△358,780
未払消費税等の増減額 (△は減少)	1,562	△115,493
その他	24,884	△106,150
小計	4,237,295	2,983,595
利息及び配当金の受取額	14,708	17,500
補助金の受取額	115,088	77,056
利息の支払額	△100,143	△87,006
法人税等の支払額	△185,495	△599,431
法人税等の還付額	160,703	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,242,156	2,391,714

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,242,960	△1,455,786
有形固定資産の売却による収入	3,692	311
無形固定資産の取得による支出	△30,116	△34,806
投資有価証券の取得による支出	△11,400	△12,346
関係会社出資金の払込による支出	—	△138,380
その他	1,710	5,132
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,279,075	△1,635,874
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金を増減額 (△は減少)	81,327	570,676
長期借入れによる収入	271,000	61,500
長期借入金の返済による支出	△886,930	△1,124,100
社債の償還による支出	△330,000	△330,000
配当金の支払額	△288,822	△291,743
少数株主への配当金の支払額	△42,576	△63,100
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,196,000	△1,176,766
現金及び現金同等物に係る換算差額	22,854	△43,577
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,789,934	△464,504
現金及び現金同等物の期首残高	1,928,358	3,718,292
現金及び現金同等物の期末残高	3,718,292	3,253,788

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

会計方針の変更

前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
	<p>(1) 「持分法に関する会計基準」及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用 当連結会計年度より、「持分法に関する会計基準」(企業会計基準第16号 平成20年3月10日公表分)及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第24号 平成20年3月10日)を適用しております。これによる損益に与える影響はありません。</p> <p>(2) 「資産除去債務に関する会計基準」の適用 当連結会計年度より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。これによる損益に与える影響はありません。</p>

表示方法の変更

前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
	<p>(連結損益計算書関係) 当連結会計年度より、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づき、財務諸表等規則等の一部を改正する内閣府令(平成21年3月24日 内閣府令第5号)を適用し、「少数株主損益調整前当期純利益」の科目で表示しております。</p>

追加情報

前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
	<p>当連結会計年度より、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 平成22年6月30日)を適用しております。ただし、「その他の包括利益累計額」及び「その他の包括利益累計額合計」の前連結会計年度の金額は、「評価・換算差額等」及び「評価・換算差額等合計」の金額を記載しております。</p>



(7) 連結財務諸表に関する注記事項

(連結包括利益計算書関係)

当連結会計年度(自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)

※1 当連結会計年度の直前連結会計年度における包括利益

親会社株主に係る包括利益	1,418,404千円
少数株主に係る包括利益	141,428千円
計	1,559,833千円

※2 当連結会計年度の直前連結会計年度におけるその他の包括利益

その他有価証券評価差額金	169,179千円
為替換算調整勘定	84,353千円
持分法適用会社に対する持分相当額	3,606千円
計	257,139千円

(セグメント情報等)

1. 事業の種類別セグメント情報

前連結会計年度(自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)

	ケミカルズ (千円)	装置システム (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
<b>I 売上高及び営業損益</b>					
売上高					
(1) 外部顧客に対する 売上高	20,470,741	3,311,407	23,782,148	—	23,782,148
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	15,772	5,207	20,979	(20,979)	—
計	20,486,514	3,316,614	23,803,128	(20,979)	23,782,148
営業費用	18,774,848	3,267,175	22,042,024	(109,579)	21,932,444
営業利益	1,711,665	49,438	1,761,104	88,600	1,849,704
<b>II 資産、減価償却費及び 資本的支出</b>					
資産	21,540,210	2,369,766	23,909,976	4,034,336	27,944,312
減価償却費	1,946,832	25,530	1,972,362	(32,540)	1,939,822
資本的支出	995,789	22,838	1,018,628	20,298	1,038,927

(注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業の主な製品

(1) ケミカルズ部門……粘着剤・微粉体・特殊機能材・加工製品

(2) 装置システム部門……大型翼攪拌装置、バッチプロセス自動制御システム、熱媒ボイラー及び熱媒体油

3 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用はありません。

4 資産のうち、消去又は全社の項目に含めた全社資産の主なものは、親会社での余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であり、4,157,977千円であります。

5 「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」に記載のとおり、当連結会計年度から「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準第15号 平成19年12月27日)及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日)を適用しております。なお、これによる当連結会計年度の「装置システム」の損益に与える影響は軽微であります。

2. 所在地別セグメント情報

前連結会計年度(自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)

	日本 (千円)	アジア地域 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
<b>I 売上高及び営業損益</b>					
売上高					
(1) 外部顧客に対する 売上高	19,777,985	4,004,163	23,782,148	—	23,782,148
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	292,679	189,035	481,715	(481,715)	—
計	20,070,665	4,193,199	24,263,864	(481,715)	23,782,148
営業費用	19,020,740	3,499,662	22,520,403	(587,958)	21,932,444
営業利益	1,049,924	693,536	1,743,461	106,242	1,849,704
<b>II 資産</b>	18,528,375	5,675,794	24,204,170	3,740,142	27,944,312

- (注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。  
 2 本国以外の区分に属する主な国又は地域  
 アジア地域……中国、シンガポール等  
 3 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用はありません。  
 4 資産のうち、消去又は全社の項目に含めた全社資産の主なものは、親会社での余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）及び管理部門に係る資産等であり、4,157,977千円であります。  
 5 「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」に記載のとおり、当連結会計年度から「工事契約に関する会計基準」（企業会計基準第15号 平成19年12月27日）及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日）を適用しております。なお、これによる当連結会計年度の「日本」の損益に与える影響は軽微であります。

3. 海外売上高

前連結会計年度(自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)

	アジア地域
I 海外売上高（千円）	7,886,345
II 連結売上高（千円）	23,782,148
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	33.2

- (注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。  
 2 本国以外の区分に属する主な国又は地域  
 アジア地域……韓国、台湾、中国、シンガポール  
 3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、ケミカルズ製品の製造・販売及び装置・システムの販売、生産システムのエンジニアリングに関する事業活動を行っていることから、「ケミカルズ」、「装置システム」の2つを報告セグメントとしております。

「ケミカルズ」においては、粘着剤、微粉体、特殊機能材、加工製品の製造・販売を行い、「装置システム」では、装置・システムの販売、生産システムのエンジニアリング、プラントのメンテナンス、熱媒体油の輸入販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	ケミカルズ	装置システム	計		
売上高					
外部顧客への売上高	20,470,741	3,311,407	23,782,148	—	23,782,148
セグメント間の内部 売上高又は振替高	15,772	5,207	20,979	△20,979	—
計	20,486,514	3,316,614	23,803,128	△20,979	23,782,148
セグメント利益	1,711,665	49,438	1,761,104	88,600	1,849,704
セグメント資産	21,540,210	2,369,766	23,909,976	4,034,336	27,944,312
その他の項目					
減価償却費	1,946,832	25,530	1,972,362	△32,540	1,939,822
のれんの償却額	42,731	—	42,731	—	42,731
持分法適用会社への投資額	—	180,002	180,002	—	180,002
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	995,789	22,838	1,018,628	20,298	1,038,927

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額88,600千円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額4,034,336千円は、主に親会社での余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	ケミカルズ	装置システム	計		
売上高					
外部顧客への売上高	22,014,507	2,443,776	24,458,283	—	24,458,283
セグメント間の内部 売上高又は振替高	11,255	78,605	89,861	△89,861	—
計	22,025,763	2,522,381	24,548,145	△89,861	24,458,283
セグメント利益	1,624,277	11,930	1,636,208	70,604	1,706,812
セグメント資産	21,913,654	2,193,428	24,107,083	3,678,220	27,785,303
その他の項目					
減価償却費	1,679,318	20,393	1,699,712	△26,460	1,673,252
のれんの償却額	42,731	—	42,731	—	42,731
持分法適用会社への投資額	—	314,804	314,804	—	314,804
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,828,049	3,673	1,831,723	14,118	1,845,841

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額70,604千円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額3,678,220千円は、主に親会社での余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）及び管理部門に係る資産等であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(追加情報)

当連結会計年度より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

(関連情報)

当連結会計年度(自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	中国	その他	合計
15,225,972	4,999,092	4,233,218	24,458,283

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	中国	その他	合計
7,996,168	2,738,028	733,820	11,468,018

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

(報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報)

当連結会計年度(自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)

該当事項はありません。

(報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報)

当連結会計年度(自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)

のれんの償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。また、当期末の未償却残高はありません。

(報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報)

当連結会計年度(自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)		当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	
1株当たり純資産額	1,848円15銭	1株当たり純資産額	1,902円57銭
1株当たり当期純利益金額	141円72銭	1株当たり当期純利益金額	120円82銭
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	

(注)算定上の基礎

1. 1株当たり純資産額

項目	前連結会計年度 (平成22年3月31日)	当連結会計年度 (平成23年3月31日)
連結貸借対照表の純資産の部の合計額(千円)	15,794,739	16,258,106
普通株式に係る純資産額(千円)	15,314,587	15,765,536
差額の主な内訳		
少数株主持分(千円)	480,152	492,569
普通株式の発行済株式数(千株)	8,300	8,300
普通株式の自己株式数(千株)	13	13
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(千株)	8,286	8,286

2. 1株当たり当期純利益金額

項目	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
連結損益計算書上の当期純利益金額(千円)	1,174,327	1,001,179
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益金額(千円)	1,174,327	1,001,179
普通株式の期中平均株式数(千株)	8,286	8,286

## 4. 個別財務諸表

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成22年3月31日)	当事業年度 (平成23年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,590,315	2,263,090
受取手形	1,500,106	1,537,019
売掛金	3,323,315	3,104,615
有価証券	1,000,000	—
商品及び製品	1,504,577	1,490,873
原材料及び貯蔵品	55,184	61,049
前払費用	50,037	44,029
繰延税金資産	203,364	175,228
未収入金	758,084	769,312
その他	131,688	232,214
貸倒引当金	—	△103
流動資産合計	10,116,674	9,677,327
固定資産		
有形固定資産		
建物	6,959,965	6,931,776
減価償却累計額	△2,742,576	△2,961,928
建物(純額)	4,217,389	3,969,848
構築物	1,302,074	1,370,604
減価償却累計額	△881,584	△898,026
構築物(純額)	420,489	472,578
機械及び装置	9,648,584	9,974,418
減価償却累計額	△6,829,898	△7,578,008
機械及び装置(純額)	2,818,686	2,396,410
車両運搬具	13,510	13,202
減価償却累計額	△12,642	△12,687
車両運搬具(純額)	867	514
工具、器具及び備品	864,549	988,975
減価償却累計額	△698,278	△796,793
工具、器具及び備品(純額)	166,270	192,182
土地	885,166	984,383
建設仮勘定	137,032	70,434
有形固定資産合計	8,645,902	8,086,351
無形固定資産		
ソフトウェア	142,033	132,092
その他	1,927	1,927
無形固定資産合計	143,961	134,019
投資その他の資産		
投資有価証券	690,759	706,437
関係会社株式	597,293	1,039,930
出資金	238	238
関係会社出資金	1,572,189	1,710,569
長期前払費用	1,772	4,130
保険積立金	121,994	124,788
差入保証金	24,433	4,660
繰延税金資産	335,955	408,398
その他	14,920	12,020

(単位：千円)

	前事業年度 (平成22年3月31日)	当事業年度 (平成23年3月31日)
貸倒引当金	△720	△1,060
投資その他の資産合計	3,358,836	4,010,114
固定資産合計	12,148,700	12,230,485
資産合計	22,265,374	21,907,813
負債の部		
流動負債		
支払手形	216,244	233,903
買掛金	4,006,839	4,058,802
1年内償還予定の社債	330,000	340,000
1年内返済予定の長期借入金	792,000	651,000
未払金	86,413	196,205
未払費用	349,404	341,068
未払法人税等	230,153	188,683
未払消費税等	127,952	—
預り金	15,318	14,579
賞与引当金	331,678	322,787
役員賞与引当金	50,000	40,000
その他	101,242	221,875
流動負債合計	6,637,246	6,608,904
固定負債		
社債	340,000	—
長期借入金	651,000	—
退職給付引当金	911,542	1,048,748
その他	234,810	241,410
固定負債合計	2,137,352	1,290,158
負債合計	8,774,599	7,899,063
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,361,563	3,361,563
資本剰余金		
資本準備金	3,402,809	3,402,809
その他資本剰余金	7	7
資本剰余金合計	3,402,816	3,402,816
利益剰余金		
利益準備金	82,000	82,000
その他利益剰余金		
研究開発積立金	500,000	500,000
別途積立金	4,775,000	5,275,000
繰越利益剰余金	1,218,093	1,215,580
利益剰余金合計	6,575,093	7,072,580
自己株式	△10,889	△10,889
株主資本合計	13,328,584	13,826,071
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	162,190	182,678
評価・換算差額等合計	162,190	182,678
純資産合計	13,490,774	14,008,750
負債純資産合計	22,265,374	21,907,813



(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
売上高	16,754,898	17,004,762
売上原価		
製品期首たな卸高	1,922,607	1,504,577
当期製品製造原価	1,116,719	1,065,498
当期製品仕入高	10,073,841	10,753,725
合計	13,113,168	13,323,801
製品他勘定振替高	309,958	245,254
製品期末たな卸高	1,504,577	1,490,873
売上原価合計	11,298,632	11,587,673
売上総利益	5,456,265	5,417,089
販売費及び一般管理費		
役員報酬	148,677	185,100
給料及び手当	840,588	870,616
賞与引当金繰入額	258,902	209,159
法定福利費	191,435	189,472
退職給付費用	138,929	115,080
役員賞与引当金繰入額	50,000	40,000
福利厚生費	8,215	9,852
減価償却費	123,189	117,254
荷造運搬費	449,551	433,500
業務委託費	377,553	438,895
研究開発費	1,397,416	1,384,016
雑費	640,088	685,992
販売費及び一般管理費合計	4,624,546	4,678,940
営業利益	831,719	738,149
営業外収益		
受取利息及び配当金	355,775	268,102
業務受託料	90,900	90,900
受取ロイヤリティー	110,168	163,604
雑収入	29,464	29,591
営業外収益合計	586,308	552,197
営業外費用		
支払利息	34,275	19,639
社債利息	8,012	5,116
売上割引	9,203	12,653
支払手数料	18,674	17,242
為替差損	32,895	44,102
外国源泉税	—	47,443
雑損失	787	2,127
営業外費用合計	103,848	148,325
経常利益	1,314,178	1,142,022

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	271	—
補助金収入	39,670	22,805
関係会社出資金売却益	—	9,899
特別利益合計	39,941	32,704
<b>特別損失</b>		
固定資産除却損	4,382	58,016
ゴルフ会員権評価損	—	2,900
投資有価証券評価損	—	26,574
固定資産圧縮損	33,170	22,805
関係会社株式評価損	23,591	19,034
関係会社清算損	7,547	—
その他	—	8,910
特別損失合計	68,691	138,241
税引前当期純利益	1,285,428	1,036,485
法人税、住民税及び事業税	255,572	298,187
法人税等調整額	112,503	△49,214
法人税等合計	368,076	248,973
当期純利益	917,352	787,512

(3)株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
<b>株主資本</b>		
資本金		
前期末残高	3,361,563	3,361,563
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	3,361,563	3,361,563
資本剰余金		
資本準備金		
前期末残高	3,402,809	3,402,809
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	3,402,809	3,402,809
その他資本剰余金		
前期末残高	7	7
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	7	7
資本剰余金合計		
前期末残高	3,402,816	3,402,816
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	3,402,816	3,402,816
利益剰余金		
利益準備金		
前期末残高	82,000	82,000
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	82,000	82,000
その他利益剰余金		
研究開発積立金		
前期末残高	500,000	500,000
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	500,000	500,000
別途積立金		
前期末残高	4,775,000	4,775,000
当期変動額		
別途積立金の積立	—	500,000
当期変動額合計	—	500,000
当期末残高	4,775,000	5,275,000
繰越利益剰余金		
前期末残高	590,766	1,218,093
当期変動額		
剰余金の配当	△290,025	△290,025
当期純利益	917,352	787,512
別途積立金の積立	—	△500,000
当期変動額合計	627,327	△2,512
当期末残高	1,218,093	1,215,580

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
<b>利益剰余金合計</b>		
前期末残高	5,947,766	6,575,093
<b>当期変動額</b>		
剰余金の配当	△290,025	△290,025
当期純利益	917,352	787,512
別途積立金の積立	—	—
当期変動額合計	627,327	497,487
当期末残高	6,575,093	7,072,580
<b>自己株式</b>		
前期末残高	△10,889	△10,889
<b>当期変動額</b>		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	△10,889	△10,889
<b>株主資本合計</b>		
前期末残高	12,701,256	13,328,584
<b>当期変動額</b>		
剰余金の配当	△290,025	△290,025
当期純利益	917,352	787,512
当期変動額合計	627,327	497,487
当期末残高	13,328,584	13,826,071
<b>評価・換算差額等</b>		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	△6,295	162,190
<b>当期変動額</b>		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	168,486	20,488
当期変動額合計	168,486	20,488
当期末残高	162,190	182,678
<b>評価・換算差額等合計</b>		
前期末残高	△6,295	162,190
<b>当期変動額</b>		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	168,486	20,488
当期変動額合計	168,486	20,488
当期末残高	162,190	182,678
<b>純資産合計</b>		
前期末残高	12,694,961	13,490,774
<b>当期変動額</b>		
剰余金の配当	△290,025	△290,025
当期純利益	917,352	787,512
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	168,486	20,488
当期変動額合計	795,813	517,975
当期末残高	13,490,774	14,008,750

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

5. その他

(1) 役員の変動

①代表取締役の変動

取締役会長 中島 幹 (現 代表取締役会長)

②その他の役員の変動

・取締役の役職の変動

専務取締役 逢坂 紀行 (現 取締役)

・退任予定取締役

取締役副社長 川瀬 進 (当社 常任特別顧問就任予定)

取締役 阿部 英紀 (当社 常任顧問就任予定)

・辞任予定監査役

監査役 安藤 隆夫

(注1) 平成23年6月22日開催予定の第63回定時株主総会終結の時をもって辞任いたします。

③就任及び退任予定日

平成23年6月22日

(注2) 上記の役員の変動につきましては、平成23年6月22日開催予定の第63回定時株主総会ならびに株主総会後の取締役会において正式に決定される予定であります。